

10階 ギャラリー 報告のご案内

11月
「世田谷区男女共同参画先進
事業者表彰受賞事業者を紹介します」



世田谷区が、仕事と生活の両立支援や女性の能力活用などに積極的に取り組む企業を表彰する「世田谷区男女共同参画先進事業者表彰」。2008年度の受賞事業者である(財)材料科学技術振興財団と(株)島田電機製作所の紹介パネルを展示しました。

12月
「わくわくワークフェスタ報告」

起業ミニメッセを中心に、わくわくワークフェスタの様子を撮影した写真パネルを展示しました。写真の撮影とパネルの作成は、起業ミニメッセの出展者でもある「FILMe」さんのご協力を頂きました。



●2月・3月は区民の皆様から募集した企画による展示をおこなう予定です。

講座案内

(1) しもきたパパ・バギーの日「パパといっしょのおはなし会」

講師：「おはなし広場」牧野桂子さん ほか
日時：平成21年1月31日(土) 10時30分～11時30分
会場：らぶらす9階 企画室
対象：6か月から2歳の子どものと父親
定員：10組
申し込み方法：1月17日(土) 午前10時からTEL・FAXで先着順
保育の有無：なし

(2) しもきたパパ・バギーの日「パパのためのベビーマッサージ教室」

講師：及部景子(ベビーマッサージセラピスト)
日時：平成21年2月28日(土) 10時30分～11時30分
会場：らぶらす9階 子ども室
対象：6か月から2歳の子どものと父親
定員：10組
申し込み方法：2月14日(土) 午前10時からTEL・FAXで先着順
保育の有無：なし



相談のご案内

- 女性のための悩みごと相談
毎週水曜日 午後1時～5時
面接(予約制・受付は相談当日午前11時～午後3時)
電話03-5478-8023
- 働きたい・働く女性のためのキャリアカウンセリング相談
第1土曜、第3火曜日 午前10時～午後4時(正午～午後1時を除く)
面接・電話(予約不要)
電話03-5478-8023(相談日のみ)
- 女性のための就業バックアップ相談
第2、第4金曜日 午前9時～午後4時
面接(予約制・前月1日から当日まで受付)
電話03-5478-8021

世田谷区立男女共同参画センターらぶらす

世田谷区北沢2-8-18
北沢タウンホール9～11階
小田急線、京王井の頭線
「下北沢」駅南口から徒歩5分
小田急バス「北沢タウンホール」下車



らぶらすの情報は運営団体のNPO昭和のホームページでもご覧いただけます。
www.npo-showa.net

世田谷区立男女共同参画センター

らぶらす情報ガイド



わくわくワークフェスタを開催しました

- ・落合恵子さん講演会報告
- ・田子みどりさん講演会報告
- ・できるかな人形劇場報告
- ・起業ミニメッセ報告

ご案内

・ギャラリー・特集本コーナーのご案内

講座申し込み募集!

- ・しもきたパパ・バギーの日 パパといっしょのお話会
- ・しもきたパパ・バギーの日 パパのためのベビーマッサージ教室

10階 特集本コーナー ご案内

■11月「みんなで考えよう!! ワーク・ライフ・バランス」

わくわくワークフェスタと連動して、ワーク・ライフ・バランスに関する書籍や資料を取り上げました。仕事と育児の両立を目指す母親に役立つノウハウ満載の『働くママの仕事と育児』(366.3ハ)や、『仕事論 先輩に聞く、女性と就職』(366.3シ)など、実践的な書籍に人気が集まりました。



■12月「こころもからだも健康に」

1月8日に開催した対馬ルリ子さんの「からだトーク」にあわせて、女性のこころとからだの健康に役立つ書籍や資料を取り上げました。

●2月は「暮らしに役立つアサーティブ」、3月は「さまざまな世界で暮らす女性」を特集する予定です。

*図書名の末尾(366.3ハなど)は、図書の請求記号です。
らぶらすの資料室で図書をお探しの際に、ご活用ください。

わくわくワークフェスタ in 世田谷2008を開催しました。

●講演会報告

落合恵子さん 講演会

クレヨンハウス物語

～起業家として、
支援者として～



11月22日 5階セミナールーム

「私が就職したころは、職場で電話に出ると『誰か(男性は)いないの?』と言われる時代でした」。女性を仕事の相手として認めない。落合さんのお話は、若いころのそんな経験から始まりました。

クレヨンハウスは「子どもたちが、良い絵本を手にすることができるように」と願って始められ、それが子どもの生きる社会を考えることにつながり、やがて、女性の抱えるさまざまな問題への取り組みへと広がっていったこと。

また、会社の経営者として、人間関係に悩んだ経験、経営の危機を迎えた際、母親から資金の援助を受けたときの気持ちなど、本には書かれていない率直な感情も語られ、「クレヨンハウス」という自分の夢と使命を託した事業のストーリーだけでなく、落合さん自身の仕事史までもが伝わってくるものでした。

会場には、落合さんがラジオで活躍されていた時代を知る世代をはじめ、幅広い層が来場され、熱心に聞き入っていました。「従順で、控えめで、明るくて、かわいくて、他人の言うことに対して『はいそうですね』と答える姿が、求められる女性像であった」のは過去のことでないという鋭い指摘や、「人間、悔いのない人生なんて存在しない。したい何かをしないで悔やむより、したい何かをして失敗して悔んだ方が良い」という落合さんの信念に、会場からは、「感激して涙が出ました」「忘れられないお話でした」「今の私にとって覚悟を決める一言でした」など、多くの声がよせられました。

田子みどりさん 講演会

思ったら やってみよう

～起業のチャレンジ
ポイント～



11月23日 5階セミナールーム

「世田谷の起業家のみなさんのイベントが、センスの良い華やかなものでびっくりしました。」田子さんの講演は、起業家の女性たちへの声援から始まり、ご自身の歩みを通して、起業にあたって考えておくべきことが具体的に語られました。

学生時代に「コスモピア」を起業してから今日まで、バブルの崩壊や、現在の世界規模の経済危機など、さまざまな困難に直面してきたこと、しかしそうした状況下でも、「むずかしい科学技術をやさしいことばで伝えるテクニカルコミュニケーション」をモットーに事業を継続することの大切さが説明されました。

また、本業のことを勉強するだけでなく、仕事以外でも自分の世界を広げ、豊かにしていくことも大事だと語られました。

自らが起業した当時と比べ、女性の活躍の場が広がりつつあるいまこそ、女性は企業の仕事をしながら、母としても女性としても、すべてを自分でこなさなければならないと考えるのではなく、他者と共生をしながら、自分なりの人生を豊かに暮らしていくことが大切だという話には、参加者一同が深くうなづきました。

具体的な経営や融資に必要な支援窓口、ビジネスプランコンテストの紹介などもあり、「コンテストに挑戦してみたい」という参加者の声も寄せられました。

しもきたパパ・ママ・バギーの日 in わくわくワークフェスタ

11月23日 5階セミナールーム

わくわくワークフェスタの2日目、5階のセミナールームでは、「ぼくにもできるかな人形劇場」がおこなわれました。演じてくれたのは、NHKの人気造形番組『できるかな』に参画していた「井村淳と仲間たち」の皆さんです。

この人形劇は、らぶらすでシリーズとしておこなってきた親子参画事業「しもきたパパ・バギーの日」の特別企画としておこなわれ、およそ30組の親子が参加しました。

舞台に出てきたのは、フライパンや運動靴など、身近な物から生まれた人形たち。そのどれもが、いきいきとそれぞれの役を演じていました。『できるかな』で活躍していた、あのゴン太くんも小さくなって登場しました。

上演後、「井村さんは番組でゴン太くんの中に入っていた方で…」との紹介に、会場からはどよめきが。パパやママからは「大ファンだった」「なつかしくて嬉しくなった」という声もあり、子どもだけでなく、大人も一緒に楽しめた時間でした。

*このイベントは「NPO法人 こども劇場せたがや」のご協力を得て開催されました。

(三軒茶屋キャロットタワー)

●起業ミニメッセ

ご来場、ありがとうございました

11月22日・23日

2日間にわたり、開催された「起業ミニメッセ」。世田谷区内で活躍する女性起業家が集まり、自慢の腕や品々を披露しました。

※「起業ミニメッセ」とは…世田谷区で活躍している女性起業家の皆さんの活動を紹介することで、女性のさまざまな働き方を応援するイベントです。

今年の出展数はパネルでの展示も含めて42団体にのぼりました。出展業種も、カフェやスローフード販売をはじめ、ハンドマッサージなどの実演、アート、ファッション、木のおもちゃなどの販売、さらには司法書士事務所や社労士事務所などの案内、まちづくりやイベント・企画請負の紹介など、これまでにない広がりを見せました。

シンプルかつ温かい雰囲気のなか、カフェコーナーやマッサージ体験ブースなどでくつろぐ方がたくさんいらっしゃいました。また、起業家になったきっかけや、運営の実際など、出展者と実践的な話を弾ませている方も目立ちました。

幅広い年齢層の方に好評だったのが、7回にわたって開催されたワークショップ。アニメの制作やハンドトリートメントのレッスン、クリスマスオーナメントづくりなど、毎回約30分、出展者自慢の技術を直接体験しました。

また、連日開催されたパフォーマンスタイムでは、街のお楽しませやさん・梅ちゃんが笑顔いっぱいのストリートパフォーマンスを、touta.が古着をドレスにリメイクするロックミシンパフォーマンスをそれぞれ披露しました。このほかにも、起業相談コーナーの実践的なアドバイスを求める相談が数多く寄せられ、出展者同士の交流が盛んにおこなわれるなど、このミニメッセをきっかけとして、女性起業家の輪を広げていこうとする機運も盛り上がりました。



「ぼくにもできるかな人形劇場」

